

令和6年度 シラバス

学年	教科	教材
2年	音楽科	・教科書 中学生の音楽2・3上（教育芸術社） 中学生の器楽（教育芸術社） ・副教材 音楽のワークブック2・3年（奈良県中学校教育研究会）

1. 学習の目標

- ・ 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音や音楽への興味・関心を高め、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、生涯にわたって音楽に親しんでいく態度を育てる。
- ・ 多様な音楽表現の豊かさや美しさを感じ取り、表現の技能を伸ばし、創意工夫して表現する。
- ・ 多様な音楽に対する理解を深め、幅広く主体的に鑑賞する能力を高める。

2. 学習の方法

- ・ 授業は週1です。授業の準備や持ち物、提出物など基本的な規律を守り、主体的に授業に取り組む。
- ・ 繰り返すことによって、音楽表現に必要な体の使い方を定着させる。
- ・ 表現（演奏や創作）の活動では想いを演奏や作品に込められるようにイメージと音楽を形作っている要素とのかかわりをとらえながら、曲にふさわしい表現を工夫できるようにする。
- ・ 鑑賞の学習では音楽を形づくっている要素や構造と曲想とのかかわりを感じ取る。文化や歴史的背景についても理解する。

3. 評価の観点と評価方法

評価の観点	評価の方法
知識・技能	筆記テスト 実技テスト
思考・判断・表現	筆記テスト 実技テスト
主体的に学習に取り組む態度	筆記テスト ワーク レポート 準備物 提出物 内容 活動態度

4. 年間指導計画

月	単元・題材名	主な学習内容	学習のねらい
4	表現 歌唱	夏の思い出	情景を思い浮かべてから言葉を大切にしていって歌う。
5	表現 器楽	夏の日の贈り物 アニーローリー	旋律の音の動きを理解し、表現を工夫して歌う。 アルトリコーダーの演奏音域を広げる。
6	鑑賞	フーガ ト短調	旋律が追いかけるように、重なり合ってゆく面白さを味わう。
7	楽典	音名、階名、音符、休符、記号、しくみ	楽譜から曲の情報を読み取る。
9	表現 歌唱	サンタルチア 荒城の月	曲想を活かして表情豊かに歌う。 歌詞や旋律が醸し出す雰囲気味わいながら歌う。
10		翼をください	曲想を感じ取り、パートの役割を理解して合唱する。
11	表現 器楽	虹の彼方に	音の跳躍に慣れる。
	鑑賞	交響曲第5番ハ短調 文楽	曲の構成に注目して、曲想の変化を味わう。 日本の伝統芸能に親しむ。
12	楽典	音名、階名、音符、休符、記号、しくみ	楽譜から曲の情報を読み取る。

1	表現 歌唱 表現 器楽	花の季節 われは海の子	速度の変化を工夫して歌う。 表現力を伸ばす。
2	鑑賞	歌舞伎 アイーダ	日本の伝統芸能に親しむ。 オペラに親しみその音楽を味わいながら聴こう。
3	楽典	音名、階名、音符、休符、記号、しくみ	楽譜から曲の情報を読み取る。